様式１号

土 砂 の 受 入 れ 申 込 書

　　年　　月　　日

敦賀市長　様

申請者　住　　所：

氏　　名：

電話番号：

下記のとおり、土砂の受入れを申込みます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 利用の目的 | * 土砂の埋立、盛土 * その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 受入希望土量 | ｍ3 |
| 受入希望期間 | 希望日　　　　　年　　月　　日（　曜日）から  　　　　　　　　年　　月　　日（　曜日）の間 |
| 受入地の住所 |  |
| 受入地の地目 | * 宅地　　　　　　　　□　田 * 畑 * その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 添付資料 | ・土量算出根拠が分かるもの  ・受入れ地の位置図（住宅地図に朱書きで明示）  ・農地転用等の許可証（必要な場合のみ） |

□欄には該当箇所にレを付すこと。様式２号

土 砂 の 受 入 れ に 関 す る 覚 書

　　敦賀市○○部○○課長（以下「甲」という。）と　　△△△

（以下「乙」という。）は、土砂の受入れに関して次のとおり覚書を交換する。

第１　甲は次のとおり土砂を引渡し、乙は ○○○ のためにこれを利用するものとする。

　　　　　土砂発生場所　　敦賀市

　　　　　引　渡　量　　　　　　　　　 ｍ３

　　　　　引渡期間　　　　　　年　　月　　日 ～ 　　　　年　　月　　日

　　　　　引渡場所　　敦賀市

第２　第１の土砂は、甲の発注する土砂処理工事の施工業者が土砂の積込及び運搬を行い、乙の指定する第１の引渡場所に搬入する。

第３　引き渡す土砂の譲渡代金は無料とする。

第４　土砂発生場所から10.0kmを超える運搬については、乙が第２の施工業者と別途締結する契約に基づき、その費用を負担するものとする。

第５　土砂運搬に伴う住民からの苦情、トラブルについては、第４の負担区分に応じて甲乙が対応するものとする。

第６　土砂搬入のために敷鉄板等の仮設物の設置又はダンプの出入りのための安全監視員等の設置が必要な場合は、乙が費用負担のうえ行うものとする。

第７　乙は、甲が第１の引渡場所に搬入を完了したときは、直ちに甲に土砂の受入完了確認書を提出するものとする。

　第８ 乙は、土砂の積込完了後においては、甲に対して乙の都合により返還することができない。

第９　乙は、土砂の受入れが完了した後は、適切に土砂の利用、処理を行うものとする。

第10　甲は、土砂の搬入により生じた第三者からの苦情等に対しては、一切の責任を負わないものとする。

第11　甲は、乙の受入作業に伴う乙及び第三者の事故については、一切の責任を負わないものとする。

1. この覚書に定めのない事項については、甲乙協議して定める。

　　この覚書の締結を証するため、覚書２通を作成し、甲及び乙が記名捺印のうえ、それぞれ１部を保有する。

　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　甲　（住所）敦賀市中央町２丁目1番１号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （氏名）敦賀市○○部○○課長

乙　（住所）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）

様式３号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

土 砂 の 受 入 れ 完 了 確 認 書

敦賀市○○部○○課長　殿

申請者（住所）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）

　　　敦賀市○○部○○課長（以下「甲」という。）と　△△△

（以下「乙」という。）とが、　　　　年　　月　　日付けで交換した覚書に係る土砂の受入れが次のとおり完了したことを確認する。

土砂発生場所

　　　　　引渡量　　　　　　　　　　　ｍ３

　　　　　引渡期間　　　　　　　年　　月　　日 ～ 　　　　年　　月　　日

　　　　　引渡場所